

# 道標ない旅

## 自分も人も大切に

～思いやり  
・チャレンジ  
・しなやかな心～



令和4年度 第10号  
2022.6.2発行  
葉山町立長柄小学校  
校長 益田孝彦  
Tel. 046-875-6860  
Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

### ◆◆第1回南郷中・長柄小合同運営協議会が開催されました。◆◆

#### (1) 委員の委嘱

・本年度新たに、委員と、委員の2名が運営協議会委員に加わりました。

#### (2) 年間計画の承認

・省略しますが、6回の南郷中・長柄小合同運営協議会の日程が承認されました。

#### (3) 学校経営方針について



○小中一貫の9年間を見通した両校の学校経営方針の足並みが揃っていて、非常に嬉しく感じている。9年間の学びを終え巣立っていく子どもも、新たに入学して9年間をこの先過ごしていく子どもも、9年間の学びの様子が大きく変わっていくような予感もしつつ、長柄地区で学んできたことや、学んでいくことが誇らしく感じられました。

○かなり打合せや、共通理解を持ちながら進めていることが感じられる。両校長の思いという説明項目では、熱い思いが感じられ、学校長としての「総合学習」「英語」等で、具体的なかなり踏み込んだプランを用意して、小中連携しながら足並み揃えて進めていこうという考えが伝わってくる学校経営案と受け止めた。

→この経営案で進めていくことに了承頂けるでしょうか。→**全会一致で承認**

**(道標ない旅第2号でお伝えした方針が、変更を受けずに承認されましたことをここに報告します。)**

#### (4) 地域活動推進委員からの報告

○この4月から校長の要請に基づいて具体的な活動に入っている。南郷中ではSDGsに関わりのあるFGC協力団体の掘り起こしを行っている。長柄小では、放課後サポート教室や総合的な学習の時間の指導が出来る人材や団体の掘り起こしを進めている。

○2学年のFGC体験学習の協力団体12団体に協力要請を出すことが出来ている。従来関わりのあったところに加え、商工会や、葉山アイスといった新規団体を開拓している。現在協力団体から生徒に紹介するプレゼン資料の提出をお願いしているところである。6月3日のプレゼンを通し、生徒が経験したい体験学習を選び、事前打ち合わせ等を通し、6月22日に体験学習を経験する運びとなっている。

→この団体との交渉を地域活動推進委員さんが受け持ってくださいすることで、先生方は大変助かっている。

→先生方との情報共有、気持ちの共有といった具体的な活動を進めてくださっていて大変有難い。

→体験学習を設定してもらった学校は、体験にとどめてはいけなと考える。体験するだけだったら「学び」になりきれないので、体験学習から「学び」を構築させていく学校側の責任がある。学校側の責任は大きい。総合的な学習から得る「学び」とは、どういったものか、指導していく教師側がしっかり学んでいく必要を強く感じた。体験を通した発表は組まれているようだが、子ども達にどんな力がついたか、その力を次のどんな学びに活かしていきたいのかまで、一歩高い学びまで価値付けていければと願う。

#### (5) 意見交換

・議題に縛られない意見交換の場として皆さんの考えをお聞かせ頂ければと思う。

○教頭先生のところに顔を出したとき、地域からの電話が入ってきた。「ゴミを散らかしている児童がいるので注意して欲しい」という内容だった。かつては、その場で注意して下さった時代があったと思うが、今は何でも学校に電話が入ってくるのだなと思った。その場で注意できる地域力を取り戻したいと感じた。

→中学校区の教育懇話会で扱っていけそうですね。

→子ども達は、本来学校での顔もあれば、地域での顔もあるはず。地域でやっていることを学校にまで引きずられて怒られなければいけないのがかわいそうにも感じる。

→このゴミの話、学校と地域の話になっている。そこに保護者が入っていないのが気になる。子どもがゴミを散らかしていても、親は知らない可能性が高い。保護者・地域・学校が子どもを取り囲んでいいサークルを描かないと、中から子どもがこぼれていってしまうことに留意していきたい。

○私はFGCの参加団体の一つで、先ほどプレゼンを提出しました。体験学習を提供する側として、それが積

## 長柄小学校学校だより

- み重なってどんな経験値として子ども達に価値付いていくのか気になる場所である。  
→口当たりの良い地域と学校の結びつきだけでなく、いい意味での緊張感のある本気のやりとりから学びが生まれていくのだと感じた。
- 以前勤めていた〇〇市では、職場体験学習の設定が負担だということで、職場体験をやめていく学校が次々とあった。そんな中、学校に地域活動推進委員が来てくださり、肩代わりをしてくださることで、様々な得がたい教訓を得られる職場体験学習を続けていけるのは大変有難い。
  - 平日に学校に詰めてくださるので、先生方が相談に行きやすく、とても助かっている。
  - 情報発信の核になる「学校だより」は、広報の核になると感じているが、先日送られてきた学校だよりは、文字が多く、読もうとする気力が湧きづらい。新聞で「お役所文書に赤ペンを入れる」という取り組みの記事があった。地域活動推進委員さんに読んでもらって修正していき、より読みやすい紙面作りに努めて欲しい。
  - 長柄出身の力士がいることご存じですか。長柄小・南郷中出身の「郷土丸」今場所は5勝2敗。頑張っているの、地域としても応援して行って欲しいです。→職業学習にご協力願いたいですね。(賛成多数)
  - コミスクとしての準備や活動が着々と進んでいる様子が今日もよく分かった。私もしっかりやっていきたい。
  - 1年間の活動でここまでコミスクが進んでいるのだと感じた。委員お一人お一人のお力も要だなと感じた。委員選びの重要さも強く感じました。

◆◆ 5月16日は、雨の影響を心配しましたが、引き渡し訓練が実施されました。 ◆◆



あいにくの天気となる中、引き渡し訓練を実施しました。晴れていれば、感染症対策として、校庭で引き渡す予定でしたが、雨でしたので教室で行いました。実のところ保護者の方々を校舎に迎えられるのは久々のことでしたが、大きな混乱なく実施できました。

実に多くの保護者の方々が見える中、車を使われる方はほとんどなく、趣旨を理解して行事にご協力頂けたことが嬉しかったです。

そんなこともあってか、朝8:10前の玄関前の様子をご存じですか？教師は誰も指導していないのに、自然発生的に児童は整列して開門をきちんと待っていているのです。その様子は立派で、感動ものです。長柄小の児童の良さが伝わってきます。保護者の皆様の教育の成果だとも感じております。

◆◆ 6年生を皮切りに、授業参観がはじまりました。 ◆◆



初日となった6年生授業には、奇数・偶数に分かれ、多くの保護者の方々をお迎えして授業を見て頂くことが出来ました。保護者の方々に参観後の感想を求めると

- ・子ども達がタブレットを使いこなす様子を見て、改めて新しい授業形態を知ったし、苦もなく使う様子に驚かされた。本当に見学できて良かった。
- ・担任の先生が授業を工夫して、親が参観しやすい形にしてくださったりして有難かった。来て良かった。といった声を多く耳にし、久々の授業参観を実施できて良かったなと感じました。

他学年では、担任の都合で延期になった組もありますが、都合のつく保護者の方々は、是非お越しください。

◆◆ 現在体育館横に防災倉庫を移す計画が進行しています。 ◆◆

駐車場の防災倉庫の中身を、体育館横に新設する倉庫と、体育館に人知れず存在するピロティーに移動して、現在駐車場にある防災倉庫2個は撤去されます。防災用品と体育館との連動性はずっと改善されることと思っていますし、駐車場スペースの拡充につながると考えています。

駐車場とは逆サイドの体育館横にあった、無用の空間スペースも、同じ会議に来た車のスペースと考えれば5台ほど確保できるようになるとも考えています。少しでも駐車環境や、防災環境が良くなるよう努めていきます。完成しましたら、改めてご紹介したいと思っています。

